

まるりん通信



公益財団法人屋久島環境文化財団 Tel.0997-42-2911 FAX0997-49-1018

のんびりゆったり里のエコツアー in 口永良部島

口永良部島で、のんびりゆったりした時間を過ごしませんか。16日は金峯神社で大祭が行われます。

◆開催日 : 7月16日～17日(日・月祝)

◆定員 : 15名(対象:一般)

◆応募期間 : 6月12日(月)～7月3日(月) 先着順 (決定通知は7月7日迄に発送予定)

◆集合場所 : 口永良部島 本村港 (解散も同じ)

◆集合時間 : 10:00(解散は17日 14:00)

〔 口永良部島への交通 (偶数日、奇数日で運行スケジュールが変わります)
16日宮之浦港 8:10 発→本村港 9:50 着 17日本村港 15:10 発→宮之浦港 16:50 着 〕

◆料金 : 15,000円(宿泊料, 食事代, 保険料等) 集合場所までの交通費は含みません

◆お問合せ・お申込み : 文化村センター 担当: 泉 TEL: 0997-42-2900 FAX: 0997-49-1018



初夏のむらせん上映会

THE SECRET LIFE OF PETS

「ペット」

平成29年6月24日(土) 18:00～19:30 村センター映像ホール



申し込み方法(事前予約が必要です)

申込先: 0997-42-2900 (電話予約のみ)

申込期間: 6月14日(水) 14:00～定員(230名)に達し次第終了いたします。

その他: 予約1件につき最大5名様まで、予約時には入場者全員の氏名が必要です。

入場券: 電話予約の際に、入場券受取場所【文化村センター(宮之浦)・研修センター(安房)】をご指定いただきますので下記期間内に座席指定入場券をお受け取りください。

受け取り期間 6月18日(日)～6月23日(金) 各日10:00～17:00

研修センターオープンデー

*日時: 平成29年6月25日(日)

*場所: 屋久島環境文化研修センター

*時間: 9:00～13:00

*予約: 不要

*その他: 小学生以下は保護者同伴

※送迎はありません。直接、研修センターにお越しください。(Tel 46-2900)

自然・文化体験セミナー

夏を感じるエコツアー

～大人も本気で遊ぶ夏休み～

*日時: 平成29年7月15日(土) 9:15～16:00

*内容: 安房川でイカダ作り・川下り・川遊び

*参加費: 1,500円(保険料・昼食含む)

*対象: 小学4年生以上(中学生以下は保護者同伴)

*定員: 20名(先着順)

*応募締切: 6月30日(金)

*お問合せ: 研修センター Tel 46-2900 担当 丸山

休館日

村センター 6/20(火) 7月～10月までは無休

研修センター 6/5(月) 6/12(月) 6/19(月) 6/26(月)、7/3(月)、7/31(月)



～インストラクターだより～ 「ユニークな鳥の聞きなし」

インストラクター 中島 奈美

野鳥の声は大きく分けると二種類あることをご存じですか？一つは、「地鳴き」と呼ばれる単調で短い声のこと。もう一つは、「さえずり」と呼ばれる様々な節を組み合わせた複雑な声のことです。有名なウグイスの「ホーホケキョ」という鳴き声は、さえずりのうちに入ります。

野鳥のさえずりは、主に繁殖期のオスがメスにアピールするためのものです。人間に例えれば「ラブソング」のようなもの。さえずりは鳥の種類によって大きく異なり、それぞれがとても特徴的なので、声を聞き分けることはそう難しくはありません。

人は昔から野鳥のさえずりに言葉を当てはめる「聞きなし」をして親しんできました。先ほどのウグイスの聞きなしは「法法華経（ホウホウゲキョウ）」、ホトトギスは「特許許可局（トッキョキョカキョク）」、メジロは「長兵衛、忠兵衛、長忠兵衛（チョウベエ、チュウベエ、チョウチュウベエ）」など、鳥の種類によってはユニークな聞きなしがつけられました。中でもセンダイムシクイの聞きなしは、「焼酎一杯グイーッ」と屋久島にとってもふさわしいものですが、残念ながら屋久島ではほとんど見られないため、なかなか聞くことはできません。



メジロ

森や山で野鳥のさえずりが賑わうこの季節、鳥たちの声にじっくり耳を傾けて、自分だけの「聞きなし」を考えてみるのも面白いかもしれません。

～かごしまのシニアお出かけ促進事業～

70歳以上の鹿児島県民のみなさまは文化村センターの展示ホール・映像ホールの入場が無料となります。

☆窓口で年齢と住所を確認できる書類をご提示ください。（免許証・保険証など）

☆入場の際、「アンケート」に御協力をお願いします。

屋久島を想う

「世界自然の島に住むということ」 事業課 日高啓太

「屋久島」で生まれ育った私は、雄大な自然に囲まれながらも、特別感を感じたことはなく、学生の頃の私にとって屋久島はただの住み慣れた町であり、「何もなくつまらない島」と感じていた。



そんな私が、実際にこの島で働くこととなった。この4月役場からここ財団に異動になり、屋久島の良さを再発見するいい機会となっている。特に「縄文杉マナー指導」に参加し、この島に住んでいる事を誇りに思えるようになった。

今年は縄文杉が発見されてから50周年という事で様々なイベント等が企画されているが、マナー指導のような多くの地道な活動により、屋久島の自然が今も尚いきいきと息づいているのだと実感した。屋久島の自然は、見えない何万もの人の労力によって支えられていたのだ。

縄文杉の帰り道、急な山道に膝を痛めながら、生まれたばかりの娘のことを考えた。これまでたくさんの努力によって受け継がれてきた自然を、子供たちに残し、託す機会が私達には残されている。それはとても幸せなことであり、屋久島に住む私の誇りである。

財団活動報告

◎ 5月3日～5日、「さえずりトレッキングツアー」を実施しました！トレッキング当日は雨天だったため目的としていた大和杉まで行くことはできませんでしたが、ヤクスギランドや大川の滝、西部林道などじっくり探索し、野鳥の様々なさえずりを聞くことができました。

これからもまだまだ鳥たちのさえずる時期は続きます。野外へ出た際は、ぜひ野鳥のさえずりに耳を澄ませてみてください。



屋久島環境文化ボランティア登録募集

財団では、屋久島に興味をもち、屋久島の環境保全活動等や、財団の行う業務、事業、イベント等または、国、県、町、財団が共催・後援する事業等にご協力いただけるボランティアの方を募集しています。

☆今年度の活動計画（予定・6月以降）

・研修センターオープンデー ・開館記念イベント ・企業ボランティア参加 ・客船お見送り

その他、財団の共催、後援する事業等の支援等

（お問い合わせ 財団事業課 tel42-2911 まで）

